

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2022年 2月 1日

事業所名: わくわくクラブジュニア(新越谷校)

保護者等数(児童数) 43 回収数 38

割合 88 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	3	0	運動スペースはあまり広くないように感じている 確保されていると思う	軽スポーツを楽しむには十分なスペース確保はできていると考えている
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	5	0	資格を持った先生がいることが 掲示物を通して分かり安心 まだ利用開始直後で分からない	児童発達支援管理責任者、保育士、 児童指導員を基準通り配置している
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	13	0	スロープや手すりがあるかは分からない マットやバリアフリーなトイレが 整備されている 入口から床はフラットで通りやすい	完全なバリアフリーは実現できていないが、安全な環境を整備 できるよう努めている
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	36	2	0	相談をすると対応してもらえ 細やかに見てもらえている	発達支援の観点からスモールステップで 計画作成をし、長い目で見て保護者の方の ニーズに答えられるようにしていく
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	38	0	0	週ごとに変わるカリキュラムや行事イベント もおこなわれている 毎回楽しい取り組みだと思う	楽しくなければ成長につながらない と考え、職員全員で内容を 検討している
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	25	9	コロナ禍なのでできなくても 仕方がない 分からない	個人情報の観点から実現が難しい面も あるため慎重に検討していきたい
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	0	0	契約時、更新時に必ず丁寧な 説明がある	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	3	0	連絡帳には細かなことまで個別に 書かれているので難しい 送迎時にその日の様子を教えて もらえるのでうれしい	コロナ禍で面談の機会が減って しまっているのは心苦しい 直接話ができる機会や助言が できる場を設けていく
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	36	2	0	定期的に面談があり相談ができる 何かあると都度相談にのってもらえる	コロナ禍ではあるが面談以外の方法でも 相談や助言の機会を提案できるよう努める
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	27	9	2	わくわくカフェや講演会等が実施されている 他事業所に比べ開催頻度が一番活発だと感じる コロナ禍で集まれていないと感じる 分からない	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	7	1	苦情を出したことがないので 対応等は分からない すぐに対応してもらえた	苦情窓口や担当者を設けている いただいた意見は真摯に受け止 め支援や運営に活かしていく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	3	0	配慮されていると感じる	保護者の方とも常に情報共有が できるよう連絡帳や配布物の作成 をしている
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	38	0	0	ブログやおたよりで報告されてい る	
14 個人情報に十分注意しているか	37	1	0	今後も注意して扱ってほしい	今後より一層取り扱いには 注意していく	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30	8	0	掲示されているので分かりやすい	保護者の方への説明や周知 にも今後力を入れていきたい
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	33	5	0	定期的にしっかりとされている 訓練に加え動画視聴等もしている のが良い	年に2回以上火災や地震を想定した 訓練と学習を実施している
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	35	3	0	年齢が上がるにつれ行きたくない日も出 てきた 行けば楽しんでいる様子 とても楽しみにしている	活動が楽しいと同時にトラブルや躓き への対応力を付けることも生きる力を 育むことになるという方針でサポートしていく
	18 事業所の支援に満足しているか	37	1	0	利用の積み重ねが少しずつ学校生活にも 良い影響を与えていると感じている 安心して任せられ先生達の対応がとても良い 成長を期待したい とても満足	どの学年のお子さんにとっても やりがいのある活動を提供 できるよう工夫していく

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。